

平成27年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」概要一覧

(市民提案型20万円:2件)

(発表順)

No.1			
提案事業名	身近の自然から森を知る ※H26年度採択事業	提案団体名	癒しの森づくり
事業の概要	身近の自然体験から森林の大事さや自然の尊さを知ってもらうとともに、創意工夫の向上を図ることを目的として、小学生以下の子どもを対象に森の素材を使った工作や、森歩きと自然観察を行う“森の工作”を実施する。また、参加した子どもから感想文を募集し、公表することで参加者の意欲の高揚を図る。	決算額	271,666円 (うち市負担金200,000円)
提案団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> ○企画、立案、告知、運営 ○実施フィールド整備、管理 ○講師、協力者の手配、連絡 ○集計、分析、対策 	市に期待する役割	<ul style="list-style-type: none"> ○広報、告知 ○協力者への呼びかけ ○運営上の助言

No.2			
提案事業名	まちづくり 人づくり 食べ物づくり	提案団体名	どろんこ楽農学校
事業の概要	東旭川のペーパン地域を会場に、旭川の農産物の代表である「米」をテーマとした食育イベントを行う。食のアドバイザー佐々木十美氏の講演のほか、新米を使った塩むすびの提供等を行い、食及び農業の持つ意義を広く市民に伝える。ごはんソムリエによる旭川米の説明、新米を使った塩むすびの提供等を行い、食及び農業の持つ意義を広く市民に伝える。	決算額	238,713円 (うち市負担金200,000円)
提案団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の企画運営、打合せ ○事業の周知(facebook, 会員ブログなど) ○関係団体との調整 	市に期待する役割	<ul style="list-style-type: none"> ○事業の周知 ○農産物と栄養 添付資料などアドバイス ○企画が継続できるように支援 ○各食育関係、学校教育関係、農業団体などに周知 ○今後の食育活動情報の周知などの連携

(市民提案型50万円:4件)

No.3			
提案事業名	生ごみ・落葉の堆肥化及び遊休耕作地活用事業 ※H25～H26年度採択事業	提案団体名	神楽岡エコクラブ
事業の概要	家庭生ごみ、野菜屑、雑草、落葉等を堆肥化し、家庭菜園、遊休耕作地にて野菜の有機栽培を行う。雑草、害虫の発生を防ぐと共に、一部を子供農園として地域の子供達の社会学習にも活用し、高齢者と一緒に作業する事で世代間交流を促す。また、市内の他の地域にも活動の輪が広がるよう働きかける。	決算額	525,923円 (うち市負担金500,000円)
提案団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> ○地域住民・事業者への広報及び賛同者にて会員数の増強 ○遊休地の調査、借用手続き ○事業推進に伴う共同作業の企画・実施 ○説明会・講習会等の企画・開催 ○講師・指導者依頼 ○事業の活動まとめ 	市に期待する役割	<ul style="list-style-type: none"> ○講演者の選定など企画内容についての助言 ○全市的な広報活動・協力

平成27年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」概要一覧

No.4				
提案事業名	地域をはぐくむ森林環境教育「森育プロジェクト」 ※H26年度採択事業	提案団体名	特定非営利活動法人もりねっと北海道	
事業の概要	次世代を担う子どもたちに、環境学習の機会を提供するために、小学校を対象とした野外学習や、留守家庭児童会、幼稚園等で「森のトランク出前講座」を実施するほか、教員を対象とした研修会を実施する。また、WEBサイト「コドモリWEB」が市内の幅広い自然情報の発信源となるよう、コンテンツ拡充を図る。		決算額	549,234円 (うち市負担金 500,000円)
提案団体の役割	○事業全般の準備、運営 ○教員研修会の広報、準備、運営 ○モデルプログラムの作成、準備、実施 ○WEBページ制作、取材、更新	市に期待する役割	○小学校へのチラシ配布 ○教育委員会との調整 ○HP等での広報 ○室内学習モデルのプログラムの作成から実施までを団体と協働で行う	
No.5				
提案事業名	第1回 北海道ヒーローサミット	提案団体名	特定非営利活動法人ゼログラビティー	
事業の概要	北海道内のご当地ヒーローが集結し、共演するショーをメインに、来場者が積極的に参加できる企画やブースを提供するほか、旭川市内をはじめ、ご当地グルメを提供する飲食店も出店してもらい、各地の食も楽しむことができるイベントを実施する。新規観光客の増加と経済活性化効果が期待できる。		決算額	1,640,960円 (うち市負担金 500,000円)
提案団体の役割	○イベントの企画、企業協賛金等の資金集め ○他ヒーロー団体への参加の呼びかけ、打合せ、連絡調整 ○企業や店舗に対するチラシ配布などのPR活動 ○HPやfacebookなどのSNSにおける宣伝活動	市に期待する役割	○市民へのイベントの告知、周知、PR活動 ○幼稚園・保育園・小学校・児童養護施設・公民館などへのチラシ配布 ○参加ヒーロー団体の所在地方公共団体への連絡調整、協力願いなど	
No.6				
提案事業名	障がいのある人とない人とのレクリエーションスポーツ事業	提案団体名	レクスポあさひかわ	
事業の概要	障がいのある人もない人も一緒につながり合い、一緒に楽しむことを基本として、「ニュースポーツのつどい」を8回(予定)開催する。つどいではフライングディスクやティーボール等のニュースポーツや野外でのノルディックウォーキング等を行い、障がいに対する理解の向上と地域福祉の増進を図る。		決算額	538,760円 (うち市負担金 500,000円)
提案団体の役割	○企画、立案 ○当日の進行等全体的な統括	市に期待する役割	○障がい福祉サービス事業所、障がい者関係団体等への周知、PR ○事業に関するアドバイス ○障害福祉課HPへの掲載	

平成27年度「市民の企画提案による協働のまちづくり事業」概要一覧

(行政提案型30万円:1件)

No.7			
提案事業名	中途難聴者向け中級手話講座	提案団体名	旭川中途難聴者協会
事業の概要	中途難聴者(音声言語を獲得後に聴力が低下・失われた人)等の聴覚障害者を対象とした手話講習会を実施する。手話を取得することで中途難聴者とうろあ者間でコミュニケーションが可能となるため、社会から孤立化する傾向が高い中途難聴者の社会参加意欲の向上につながる。	決算額	300,000円 (うち市負担金 300,000円)
提案団体の役割	<ul style="list-style-type: none"> ○中途難聴者のニーズ把握 ○指導カリキュラムの作成 ○手話講座の企画・実施 	市に期待する役割	<ul style="list-style-type: none"> ○中途難聴者への周知・広報 ○同様の事業を実施している他自治体からの情報収集及びその提供 ○手話通訳者・要約筆記者等の派遣など人的支援 ○ろうあ者団体である旭川ろうあ協会など関係機関との連携・調整